

整理番号	HT27261	分野	医歯薬学	キーワード:	薬理実験
------	---------	----	------	--------	------

## 徳島文理大学

### 新薬開発へのワンステップ ～行動観察で薬の作用を確かめてみよう～

先生(代表者)	伊藤康一(いとうこういち) 香川薬学部・教授				
自己紹介	<p>てんかん治療薬の研究と小、中、高校生への薬物乱用防止授業に情熱を燃やし、さらに地の利を生かして瀬戸内海で釣り三昧の私です。</p> <p>今回、医薬品が世の中に出るまでに行われる研究とは地道なものであるが、その中に夢があることを一緒に実験を通して感じていきたいと思います。</p> <p>私のプロフィール: <a href="http://kp.bunri-u.ac.jp/kph02/itoh.html">http://kp.bunri-u.ac.jp/kph02/itoh.html</a></p>				
開催日時・主な募集対象	平成27年8月18日(火)	(対象)	高校生	(人数)	20名
集合場所・時間	徳島文理大学香川薬学研究棟 1階会議室	(集合時間)	9:30		
開催会場(集合場所)	徳島文理大学香川薬学部 住所: 〒769-2193 香川県さぬき市志度 1314-1 アクセスマップ: <a href="https://www.bunri-u.ac.jp/about/access/kagawa.html">https://www.bunri-u.ac.jp/about/access/kagawa.html</a>				
<b>内 容</b>					
<p>私たちは病気になると必ず薬のお世話になります。その薬は日々これ進歩し、新しいものが世の中に送り出されています。新しい薬が世に出るまで、何年もかけてたくさんの障壁を一つ一つクリアしなければなりません。その過程の中で、ヒトに使用する前に実験動物を使った試験が行われます。</p> <p>このプログラムでは、薬の開発において重要な「実験動物を用いて薬の効果を調べる」という段階を、マウスの行動観察を通して皆さんに体験してもらいたいと思います。また、動物への投与は、残念ながら動物を使用することはできませんが、投与練習用のダミーラットを使って練習してみましよう。このことを通し薬学のおもしろさを一緒に覗いてみましよう。</p>					
<b>スケジュール</b>				<b>持 ち 物</b>	
9:30-10:00	受付(事前アンケート記入、名札配布)			筆記用具	
10:00-10:20	開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)				
10:20-11:00	講義①「薬が世の中に出るまで」 講師: 伊藤康一				
11:00-11:10	休憩				
11:10-11:50	講義②「動物実験に臨む心構え」 講師: 伊藤康一				
11:50-12:50	昼食、キャンパスツアー			<b>特記事項</b>	

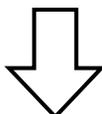
12:50-13:00	実習室へ移動	
13:00-13:20	実習の説明 講師: 伊藤康一	
13:20-14:20	①実習(見学):動物の扱い方と投与法	
14:20-14:30	休憩	
14:30-16:30	②実習(観察):薬物の評価法	
16:30-17:00	クッキータイム、まとめと討論	
17:00-17:30	修了式(事後アンケート記入、未来博士号授与、記念撮影)	
17:30	終了、解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名 :	徳島文理大学・香川薬学部・薬物治療学 伊藤康一
住所 :	〒769-2193 香川県さぬき市志度 1314-1
TEL 番号 :	087-899-7459
FAX 番号 :	087-894-0181
E-mail :	itoh@kph.bunri-u.ac.jp
申込締切日 :	平成 27 年 8 月 12 日 (水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
伊藤 康一	H26-28	基盤研究(C)	26460139	漢方薬の脳浮腫抑制作用に着目した新しいてんかん治療の基礎研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。